

## 研究実施における情報公開 (松戸歯学部単独研究)

研究の名称： ヒト抜去歯を用いた根管洗浄剤・根管貼薬剤の細菌学的評価  
(承認番号 19 - 0007 )

研究機関の名称： 学校法人日本大学 (松戸歯学部・口腔健康科学講座)

研究責任者： 専任講師・小峯 千明

研究期間： 2019年6月 ～ 2024年6月

### 1. 研究対象

講座内に保管されている既存の抜去歯

### 2. 研究目的・意義

根管治療を成功に導くためには、根管系に存在する感染源を可及的に取り除かなければならない。根管系より感染源を除去するために、機械的清掃と化学的清掃を行わなければならない。特に化学的清掃に現在用いられる薬品は、強力な刺激性を持つ次亜塩素酸ナトリウムが洗浄剤として用いられ、貼薬剤には強塩基性の水酸化カルシウムなどが使われることが一般的である。しかしこれら薬品は、効果は高いが一度根尖孔外へ溢出してしまうとその反応の高さゆえに周囲組織に薬傷をもたらし、大きな事故に発展した例も散見する。そこで我々は、茶カテキンなどの自然由来成分に着目した。これら薬品は、食物にふくまれる成分で殺菌成分をもち比較的安全とされている。この成分を臨床応用することができれば、より安全な医療を提供できることとなり術者・患者双方で大きな利点となる。

### 3. 方法

講座内に保管された抜去歯を滅菌処理し、根管拡大を一定規格まで拡大後、根管内に難治性根尖性歯周炎関連菌である *E.faecalis* を培養させる。その後、茶カテキンなどの自然由来成分を用いて根管洗浄・貼薬として作用させ、殺菌効果を検討する。

### 4. 研究に利用する試料・情報等

試料：歯内療法学講座に保管されている抜去歯

情報：個人の特定は極めて困難で特定はしない。使用する試料は施錠管理できる共同研究室で保管する

### 5. お問い合わせ先

<問い合わせ先>

研究責任者：日本大学松戸歯学部・口腔健康科学講座・専任講師・小峯千明

電話番号：047-360-9465

以 上